

藍染の歴史と文化



令和5年(2023年)

12/8 (金)

14:00~15:30

(13:30受付開始)

染織と人類との関わりは、紀元前3000年頃からはじまります。

エジプト・テーベ遺跡からは、藍染のミイラの巻布が発見されました。日本にもシルクロードを通じ、飛鳥・奈良時代には藍染の織物があった事が分かっています。現代の日本では、親しまれる藍「ジャパン・ブルー」として日本の代表色で使われています。古代から現代まで、藍染の歴史について学び、日本の文化と伝統を再認識する講座です。



定員：30名(先着順)

○会場：くまもと県民交流館パレア10階 会議室7
(熊本市中央区手取本町8-9)

○締切：前日まで(※定員になり次第、締め切ります)

○申込方法

必要事項をご記入の上、メールもしくはTEL・FAX・はがきでご応募ください。

[必要事項]

- ・氏名(ふりがな) ・年齢 ・住所
- ・電話番号 ・メールアドレス(任意)

○申込先

熊本県生涯学習推進センター

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8-9

TEL : 096-355-4312 (平日9:00-17:00)

FAX : 096-355-4318

E-mail : manabi@k-para.net

受講無料!



講師

熊本市塚原歴史民俗資料館
館長 清田 純一 氏

昭和58年の城南町歴史民俗資料館開館の年に城南町職員となる。開館までの資料収集、展示作業に従事。

以後別の課に従事した1年間を除き39年間にわたり資料館に勤務。考古・歴史・民俗分野の資料充実を図る。

合わせて教育普及活動にも尽力し、各種体験や座学などの講座、企画展等の企画を行い、充実を図っている。

※主な発掘調査歴：陣内遺跡・塚原古墳群整備に関する調査・新御堂遺跡・沈目遺跡など

きりとり

令和5年度くまもと県民カレッジ「パレアオリジナル」藍染の歴史と文化 申込用紙

氏名(ふりがな) _____ 年齢 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____ メールアドレス(任意) _____